

動ヲ入り居ルノ状況ナルカ元來中間労働組合ナル  
之ノハ日和見の組合ニシテ將來ハ殆ト一定ノ主義  
主張ナク勢力ノ大ナル方ニ傾クテ常トシ居タルカ  
最近ニ至リ労働農民党ノ問題アリ又全國組合會議  
ノ問題アリテ中間派組合ハ從來ノ如ク個々別々ノ  
態度ヲ取ル能ハサル實状トナリタルタメ中間組合  
ノ結成ノ必要ニ迫ラレタリ茲ニ於テ之レ等中間派  
組合ハ其ノ結成運動ヲ為スニ至レルノミナラス其  
ノ運動ニ付キ夫々ノ理論ヲ組立テ左翼運動ノ進展  
ニハ中間派ノ結成ヲ必要ナリト主張スルモノアリ  
雜誌大衆ニ又論議サレアリ  
元來中間派ノ組合ハ過去及ヒ現在共左翼ニ組スル

可能性ヲ持ツモノ右翼ニ組スル可能性ヲ持ツモノ  
及飽クマテ日和見主義態度ニ在ルモノトノ三種アリ  
之レ等ノ依リニ結成シタリトスル又中間派ナル  
組合自体ノ性質上一致ノ行動ヲ取ルコト能ハサル  
ノミナラス現在ノ運動ノ情勢ヨリシテ右翼派ノ分  
裂政策及官憲ノ壓迫干渉等ノ為メニ之レ等中間派  
組合ニ左翼ノ加入スルカ如クハ危険之ヨリ甚クシ  
クハ無シ吾等ハ此ノ中間派ノ結成運動ニ對シ又對  
スルノミナラス其ノ理論ニ對シテハ徹底的ニ反對  
スルノ要アリ依テ本案ニ對シテハ之等ノ意味ヲ附  
加シテ決定セラレタリト提案シ之レニ對シ國領  
任一郎ハ「本案力等三四中央委員會ニ於テ決定ナ